

市政を問う！

一般質問

6月定例会は、改選前の最後の議会となり、12人の議員が市政に対する一般質問を行いました。



議長 長 幸一
大石



一般質問



改修が実施される大荒田交通公園

三輪 かずよし 前議員（無所属） 大荒田交通公園の 改修について

議員 今年度に改修が予定されている大荒田交通公園については、多くの利用者から期待の声を聞いている。しかしながら、改修の全体像がはっきりしないので、具体的な改修事業の内容を示してほしい。

都市整備部長 園内の車道部分のアスファルト舗装や信号機、標識などの交通施設に加えて、パーゴラ、ベンチ等の休憩施設などの管理施設の更新を図る。また、機能性の向上や防犯上の観点から管理事務所と交通安全教室、トイレ

を一体化した建て替えを行う。さらに、公園全体の景観の向上や、密集化・大木化した樹木の間伐や強剪定などを実施するとともに、障害者・高齢者・妊産婦などを対象に2台分の駐車場を新たに設置する。

議員 具体的な工程はどうか。

都市整備部長 請負業者と詳細な工程を協議しているところであり、スケジュールが決まり次第、利用者にお知らせしたい。利用者の安全を確保しながら、部分的にでも開放して工事を進め、年度内の完成に向けて作業を進めたい。

議員 自転車用ヘルメットの貸し出しについての見解は。

都市整備部長 今回の公園の改修に合わせ、ヘルメットの貸し出しを充実させたい。

ごみ集積所の実態把握 及び戸別収集について

議員 ごみの乱雑な出し方によって、ごみ集積所の近隣の方々に迷惑が生じている。その実態の把握はどのようか。



みわ かずよし

市民生活部長 ごみ集積所の利用者からの意見・相談に加え、ごみ収集及び巡回パトロールを行う委託事業者からの報告などをもとに、市職員が現地確認を行うなどした上で適宜把握している。

議員 その改善策はどうか。

市民生活部長 巡回パトロールの強化や警告看板の設置、利用世帯宅への通知を通じたルールの周知徹底等を行っている。本年秋からは、折りたたみ式もやすごみ回収ボックスを各町会に1台ずつ貸与し、カラス等による生ごみの散乱防止対策の検証につなげたい。

議員 ごみの戸別収集の進捗状況はどのようか。

市民生活部長 委託事業者が対象者宅の前に出されたごみを、ごみ集積所へ運ぶ方式を予定しており、本年10月からの事業開始に向けて取り組みを進めている。今月からは申請の受付を開始しており、今後対象者を決定した上で、サービスを開始したい。

スポーツ施設について

議員 スポーツ施設の利用料金の支払いを、キャッシュレスシステム等を使用して支払うようにできないものか。

教育部長 公共スポーツ施設予約システムの関係で現状では難しい。今後、システムの入れ替え時には対応できるよう、利用者の利便性や費用対効果等を含めて検討していく。

市内プールについて

議員 塚越プールの今後の具体的な検討状況はどうか。

教育部長 昨年、点検で配管や機械設備に不具合が確認され、多額の改修費用がかかることから、プールとしての利用は難しいと判断し、現在は釣り堀として開設している。

議員 プールを釣り堀として活用するのは、プールとしての使い方は大きく異なっていると思う。釣り堀の運営をそのまま継続する考えか。

教育部長 釣り堀はファミリーで来場いただくなど大変



ふるかわ あゆみ

好評いただいている。引き続き釣り堀を運営するか、ほかに活用方法があるのかも含めて検討する必要があるが、現在の指定管理期間である令和7年度までには一定の方向性を出せるよう検討していきたい。

議員 中央プールを室内プールに改修することについて、内容はどのようなか。

教育部長 市民プールとして、また、学校の授業でも活用するため、双方に見合う設備面や運用等を学校と連携して検討していく。民業圧迫とならないよう、連携、協力の手立てについても研究していく。

富士見・塚越公園内野球場等の整備について

議員 富士見第2公園内庭球場の人工芝に穴が開く事案が頻発している。補修等の対応をしてほしいがどうか。

都市整備部長 これまでと同様に、今後でもできるだけ速やかに対応していく。



塚越公園内野球場（左） 富士見公園内野球場（右）

一般質問

マイナ保険証の問題点 国に保険証存続の要望を

議員 マイナ保険証等のトラブルは多発、保険証廃止の中止・延期を求める声は70%を超える。ところで本市のマイナンバーカード発行状況は。

市民生活部長 5月末現在、累計交付枚数は5万108枚で交付率は66・5%。

議員 市立病院でのマイナ保険証の利用状況はどうか。

病院事務局長 概ね1日10人程度が利用。適用区分が不適切だったり、保険証が紐づけされていない等のトラブルが数件あった。いずれも従来の保険証を持参していたため10割負担になっていない。

議員 国に健康保険証廃止やマイナ保険証一本化について中止を求める考えはないか。

市民生活部長 現行保険証が1年有効の経過措置や資格証明書制度が予定される。国の動向を注視し、安心して医療が受けられるよう対応する。

議員 マイナ保険証については、紐づけ等のトラブルの他、再発行に関する不安、医療機



厳しい経済状況の中、地元事業者を応援する施策を

関側の負担等の問題もある。期限ありきでの事実上の義務化は誤り。改めて国に一本化中止を求めるよう要望する。

市内事業者の支援について

議員 5月に始まった「魅力ある店舗づくり支援事業」の申請などの状況はどうか。

市民生活部長 多くの反響があり、申請に向けた問い合わせが38件、そのうち11件が申請している状況となっている。

議員 情報が乏しい商店等へ事業展開等の総合的支援を行うことも本制度の肝だと考える。広報等での対応を要望する。



すずき さとし

るところで、新庁舎に関わる工事や物品購入等の市内事業者への発注状況はどうか。

高齢難聴者への補聴器購入費補助制度

議員 内容と実施時期は。

健康福祉部長 身体障害者手帳の対象とならない中等度難聴の高齢者を対象に令和6年度から実施を予定している。

市長 マニフェストの大きなテーマの一つが市民の健康づくり支援。難聴傾向が強まると、場合によっては認知症が進むことにもなる。補聴器を作ることが非常に大事。本来は国がやるべき課題だが、取り組みが広がることで国も動いてほしいの思いもある。

塚越地区の行政サービスを問う

議員 コンパクトシティの名の下に、行政機能を本庁舎に集約してきたが、今になって市長マニフェストで東公民館の行政機能強化や、塚越地区だけにビジョンの策定を必要とした理由は何か。

総務部長 塚越地区の市民の方々は、市役所での手続を行う際、ＪＲ京浜東北線を越えて来庁する必要があることから、東公民館の行政センター機能の強化を進め、塚越地区住民の利便性の向上をさらに図るものである。また、塚越地区の独自の特徴や魅力を踏まえ、未来に向けた夢のあるビジョンを策定し、塚越地区のまちづくりを一層進めたい。

議員 塚越地区は、市の23%の人口を占めているが、期日前投票所がない状況をいつまで強いるのか。

選挙管理委員会委員長 蕨駅西口再開発事業において建設される公共公益施設の中に、2か所目の期日前投票所を設

置する方向で検討している。

議員 女性の健康づくりのための検診は、すべて線路を越えなければならぬ。川口市との連携はできないか。

健康福祉部長 本市と川口市では、委託先の郡市医師会が異なるなど、非常に難しい。

議員 民間の運動施設がなく、塚越プールは釣り堀になっていて、健康づくりの環境が整備されていない。塚越小学校の低温水プールの利用も含めて、運動施設の整備をどう検討しているのか。

教育長 塚越プールの指定管理は令和7年度までなので、早急に検討を進めたい。塚越グラウンドや市民公園が市民の心身の健康づくりの一助になっていると考

えている。

議員 今年の塚越小学校の1年生は51名中14名が外国人児童だが、日本語特別支援教室は中央小学校にしかない。塚越地区に増設できないか。



おいしい けいこ

いか。

教育長 日本語特別支援教育支援員が平日の午後等に巡回指導を行うなどの支援をしている。塚越地区への増設については、研究していきたい。

議員 利用頻度の高い塚越4丁目の跨線人道橋（自転車陸橋）の事故防止の強化をどのようにしていくのか。

都市整備部長 利用者が安全に通行できるように有効な安全対策を検討したい。

議員 線路による分断でサービス格差があるのは事実。今さらの感はあるが、ビジョンの策定は格差をなくす好機であり、実行性の高いものにしてほしい。



市のガイドブックには「市内はほぼ坂道がなく平坦」と書かれているが、これは立派な坂道

暮らしを守る物価高対策

議員 蕨市公明党は、4月に市長に対して、物価高対策についての要望書を提出し、4月から7月までの4か月分の給食費無償化の実施に伴い、9月からの2学期についても無償化を延長すべきと要望したが、6月定例会の補正予算には計上されなかった。給食費無償化の継続について、どのように考えているのか。

教育部長 当該事業については、経済情勢の影響を受ける子育て世帯の支援につながることから事業延長の要望もいただいたが、財源確保の観点から大きな課題があり、延長は難しいものと考えている。

なお、9月以降の学校給食費については、物価高騰により不足が見込まれる現状の給食費の食材価格高騰相当分を市が補助し、保護者の負担とならないよう負担軽減を図っていきたいと考えている。



带状疱疹ワクチン接種助成の実施が健康増進の一助となる

带状疱疹ワクチン接種の助成について

議員 带状疱疹を発症している人が増加していることから、予防接種に対する意識が高まっている。高額なワクチンのため、接種をためらい、諦める高齢者も少なくない。ワクチン接種の助成をするべきだと考えるが、本市の見解はどのようなか。

健康福祉部長 ワクチン接種費用の助成をすることによって経済的負担の軽減につながる上、ワクチン接種が促進されることにより、带状疱疹の発症及び重症化の予防に資するものと考えており、市長マ



ほんだ ていこ

ニフェスト事業として令和6年度からの事業開始に向けて準備を進めていきたい。

ヤングケアラー支援について

議員 家族の介護や世話を日常的に行う18歳未満の子ども、ヤングケアラーとその家族に対する支援を加速させる動きが増え始めている。早期に見出し、成長を支えるための継続的な支援を行うことがヤングケアラーに求められている。本市のヤングケアラー支援について、理解を広める取り組みはどのようなか。

健康福祉部長 3月からホームページにおいて、ヤングケアラーへの支援に関する周知を始めたところである。また、今年度中にヤングケアラー支援条例を制定することで、広く市民に対し、ヤングケアラーの理解、促進を図ってきたいと考えている。

ほかに 「樹齢60年を過ぎた桜の管理」について質問。

物価高騰対策について

議員 市民に一人5000円の暮らし応援券を配布する「織りなすクーポン」第2弾について、クーポンの配布方法はどのようか。

市民生活部長 現時点では、

昨年度実施した際と同様に、民間の配送業者が各ご家庭を訪問し、対面して手渡しでお届けするよう検討している。

議員 本クーポンは10月から配布予定であり、市役所新庁舎の開庁と時期が重なる。祝賀的な意味合いで、クーポンに新庁舎を印刷するようデザインを検討してほしい。



「織りなすクーポン」に新庁舎のデザインを（市役所新庁舎）

4月から水道基本料金を4か月分無料としているが、基本料金ではなく、使用料の無料化について、上限を定めた取り組みとして実施することはできないか。

水道部長 世帯人数に応じて減免額の上限を算定し、その額に至るまで複数月にわたり減免する方法は、料金算定プログラムが複雑化し、プログラム変更にも多大な時間と費用がかかることから、非常に困難だと考えている。

市内における喫煙所について

議員 藤駅周辺については、喫煙所が廃止されて以来、様々な場所であればここを吸っている人を見かけるようになった。駅周辺の路上喫煙について現状把握を行っているのか。

市民生活部長 路上喫煙禁止区域内に吸い殻が落ちていることから、依然として一部で路上喫煙が行われているものと認識している。引き続き、



ねもと ひろし

駅周辺を含めた路上喫煙の把握及び防止の啓発に努める。

議員 加熱式たばこ専用喫煙所の設置に関する本市の考え方はどのようか。

健康福祉部長 健康増進法の規定により、望まない受動喫煙を生じさせることがない場所とするよう配慮義務がある。

猛暑における学校の活動について

議員 冷房未設置の体育館の利用における猛暑対策は。

教育長 窓を開け、大型扇風機やサーキュレーターを使用して空気を循環させ、スポットクーラーで冷気を送ることや、水分補給、適切な休憩時間を取るなどを行っている。

議員 学校プールにおける暑さ対策はどのようか。

教育長 暑さが厳しい時期には、プールサイドにテントを張り日陰をつくることや、体操などを体育館で行い、屋外に出る時間を減らすなど、各校で対策を行っている。

一般質問

市長マニフェストの着実な推進を

議員 市長マニフェストは、ほぼ必ず実行される。前任期の達成率は。

総務部長 100%。

議員 マニフェストは通常、実施期限などが示されるものとされている。今回、市長の掲げた50項目については、これまではあった期限の定めがないのはなぜか。

市長 マニフェストの項目には、大きな構想という部分があれば、非常に具体的な施策もある。全体としてなるべく早く実行していくというのが基本的なスタンスであり、今まで行ってきた、期間を示すということはあまり重要でないと考えた。進捗管理や公表はしっかり行っている。

議員 4年間のうちにやればよいと考えるのではなく、できるものはできるだけ早く実施してほしい。

給食費2人目以降無償化「2人目」を広い定義で実施して

議員 給食費の完全無償化は

国の動向を見てとのことだが、2人目以降の無償化は市独自に行っている。「2人目」の定義は。

教育部長 同時に小・中学校に通う児童・生徒の人数を対象者としてカウントしている自治体が多い。本市については今後検討する。

議員 上の子が卒業して下の子が在籍中や、上の子が小学生で下の子が保育園など、2人目の子どもを広く定義して支援すべきだ。

中央プール室内化小さい子ども用プールも作って

議員 各学校のプールの今後のあり方について、教育委員会は「民間プールの利用」「中央プールの活用」「拠点校をつくりそこを利用」を検討する必要があるとしている。マニフェストに中央プ

ールの学校との連携とあるのは、「中央プールの利用」ありきのことなのか。

議員 市長は、中央プールの室内化について、「あまり豪華でなく」「夏以外にも市民が利用できる」ものを作りたいとしている。改修に当たっては、25メートルプールだけでなく、子育て支援や魅力あるまちづくりという観点からも、子ども用プールも整備してほしい。



えのもと かずたか



室内化改修後も子ども用プールの整備を（中央プールの幼児プール）

7月1日にスタートした パートナーシップ制度について

議員 他市との連携はどのようか。

市民生活部長 戸田市やさいたま市等、近隣市で連携を考えていきたい。

議員 近隣市と協定を結ぶなど、連携を進めてほしいと要望する。

また、事実婚カップルも制度に含めてほしい。県内の状況は。

市民生活部長 鴻巣市、桶川市、伊奈町では制度の対象としている。

水害対策について

議員 6月2日～3日の集中豪雨で道路冠水した地域がある。お風呂まで水が入り、トイレもボコボコといって水が逆流し、数時間トイレが使用できないという市民の状況を確認している。新たな雨水調整池の整備など、抜本的な水対策を検討してほしい。

都市整備部長 錦町地区では雨水管渠の整備が進むと、雨



みやした なみ

水は富士見公園の地下に建設する調整池に集められる計画となっており、内水対策として大きな効果を発揮するものと考えている。調整池の機能を効果的に発揮できる整備時期についても検討したい。

議員 新たな土のうステーションの整備と高齢者世帯等に届けて回収する体制を拡充してほしい。

都市整備部長 回収・配布など重点的な公助が行われるよう配慮したい。新たな土のうステーションの整備については検討していく。

議員 土のうの配布や回収をする人を把握するために、登録制度を要望する。

トイレが逆流してしまう問題について、内水ハザードマップに掲載の「圧力解放蓋」や「通気配管」設置が対策として示されているが、これが何のことなのか、どういうものなのか、わからない市民が多いのではないかと思う。ハザードマップに写真を掲載し、なおかつ、設置相談の場についての啓発も必要であると考えている。また、これまでも災害についての補助金があったと思うが、「圧力解放蓋」や「通気配管」についての補助金を支給してほしい。



トイレの逆流対策として「圧力解放蓋」に補助金の検討を

野外活動施設 信濃わらび山荘について

議員 昭和62年8月にオープンした信濃わらび山荘については、約35年の建物や設備の老朽化が年を追うごとに喫緊の課題となり、今年度の事業をもつて廃止の方向性が出ているが、その詳細はどうか。

教育長 利用者数の大幅な減少や令和3年度以降、林間学校も埼玉県内の他の類似施設等へ全小学校が移行しており、今後利用者数の増加が見込めないこと、開設から35年以上経過し、施設の老朽化により多額の経費がかかることなど



「信濃わらび山荘」開設式の写真

を総合的に鑑み、令和5年度の営業をもって廃止する方向で現在検討を進めている。

議員 12月定例会で山荘を廃止とする条例案が提出され、その議決をもって正式決定となるようだが、11月には今年度の施設利用が終了となる。市民への周知がなされないまま廃止となるのは唐突すぎるのではないか。これまでの調査期間を考えると今定例会に廃止条例を出すことだとして検討できたはずである。議会に報告していないので、さよなら企画ができないなどというのでは愚の骨頂であり、せめて今シーズンに訪れた方が最後の山荘の時間を楽しんでくれるような方法を検討して実施してほしい。

市長マニフェストについて

議員 中山道の「にぎわい交流拠点」整備について、仮設庁舎跡地の活用も含めて、内容はどのようか。

市長 中心市街地活性化プランには、交流拠点として歴史民俗資料館分館の活用が明記されている。また、市役所仮設庁舎跡地の利用も視野に入れないで検討したい。中山道の交流拠点と駅がつながるような運動を想定して、回遊性をつくり、にぎわいを創出していきたい。



まえかわ やすえ

議員 現図書館を移転後に文化・芸術の拠点として活用することについては、美術館なども視野に入れているのか。

市長 具体的には今後検討していくこととなるが、長年、社会教育の拠点として利用された施設であることを考え、文化・芸術という観点から活用していくという方向性を示したものである。

議員 ボール遊びのできる公園の整備については、錦町地区街区公園整備基本構想の計画とは別に整備するのか。

都市整備部長 同構想とは別に、既存の公園や広場などから適地を選定していきたい。

シティプロモーションの推進を 誰もが訪れやすいまちを目指して

議員 わらびシティプロモーション指針について、指針の策定から現在までの取り組みの成果はどのようなものか。

総務部長 PR大使による蕨市のイメージアップ、音楽によるまちづくり、蕨ブランドの推進など、様々な取り組みを進めてきており、こうした取り組みの成果もあつて、市民意識調査における「まちへの愛着」は、ほぼ7割を超えている。今後も、新庁舎や駅前再開発事業など、新しい蕨の姿が見えてくる。シティプロモーションへの意気込みは、

市長 わらびりんごや女子サッカープロリーグとの連携、蕨ブランド、双子織り等々、さまざまな取り組みを強めるとともに、それぞれのストーリー性を大事にしながら、大いに発信をしたい。そして、住んでいる市民の方々が「やっぱり蕨はいいまちだ」という「まちへの愛着」を高めていくことが市の発展につながっていくものだと考えている。

議員 高齢者や障害のある方、親子連れなど誰もが訪れやすいまちとなるように、市内のバリアフリー化を進める取り組みや多言語案内板の設置、多目的トイレの案内や授乳コーナーを設けるなどのユニバーサルツーリズムの取り組みを積極的に進め、そのような取り組みを広く周知してほしい。観光イベント等に誰もが参加しやすくなることは、シティプロモーションの推進につながるものだと考えている。



蕨市シティプロモーションサイト「日々蕨」



たけした りょう

災害・減災対策の推進に向けて

議員 「自助」「共助」「公助」において、連携・協働をいっそう図ることが重要だが、どのような取り組みを進めてきたのか。また、その課題はどのように認識しているのか。

市民生活部長 自主防災組織や町会などの地域コミュニティ、民間事業者団体などとの協働により、総合防災演習や避難所運営訓練、防災リーダーを育成する「わらび防災大学校」の実施、避難所運営協議会や要支援者支援制度を通じて災害に対する体制の強化などを進めてきた。課題としては、訓練や講座への参加者に固定化が見られるため、こうした取り組みの効果を地域全体に広げられるよう努めている。市としては、周知・啓発に加え、訓練や体制の強化、施設整備の推進など、あらゆる面から防災に強いまちづくりを進めていきたい。

一般質問

発達障害児の早期発見、療育のため心理士の配置を求める

議員 臨床心理士等の専門家を配置し、相談体制の拡充を。

健康福祉部長 現在、臨床心理士は、保健センターにおいて、1歳6か月児健診、3歳6か月児健診、4歳6か月児健診に配置し、その後、発達検査を実施した上での個別相談事業に当たる「すこやか発達相談」と「精神発達2次健診」にそれぞれ配置している。

議員 認可保育園での支援の充実が必要と考えるがどうか。

健康福祉部長 児童発達支援センターあすなろ学園が実施する「巡回相談」を利用し、園における児童の支援方法について助言を受けるなど、児童発達支援事業所と連携を図っている。

議員 保護者の皆さんから専門的な心理士を市に配置してほしいという声を聞いている。市長の見解はどうか。

市長 担当者や当事者の方々の実情を聞き、心理士の配置について検討していきたい。

ごみステーションの問題

議員 1か所に多くの世帯のごみが集中する集積所が数箇所見受けられる。対応を検討できないか。

市民生活部長 蕨市公衆衛生推進協議会の理事や町会の方たちと情報を共有し、各ごみステーションでカラスネットの追加設置や、ごみステーションの分割などを随時行っている。本年の秋からは、折りたたみ式もやすごみ回収ボックスを、全37町会に1台ずつ貸与し、カラス等による生ごみの散



カラス除け対策が期待される「折りたたみ式やすごみ回収ボックス」

乱防止対策の検証につなげていきたい。

議員 既存の集合住宅においてもステンレス製のダストボックスの設置を推奨してほしいがどうか。

市民生活部長 維持管理が不十分な集合住宅については、建物所有者及び管理会社などと連携を図りながら、取り組みを進めていく。

議員 ごみの戸別収集への検討状況についてはどうか。

市民生活部長 本年10月から事業開始に向けて、取り組みを進めている。

精神障がいのある方への福祉タフシー利用券の配付実施を

市長 精神障がいのある方の実際に困っているお話をお聞きし、実施する考えに至った。

健康福祉部長 令和6年度から新たに精神保健福祉手帳1級所持者を対象に支給する。

ほかに 「まちづくり指導要綱の改善」「マンション管理適正化推進計画」について質問。



やまわき のりこ

本市職員の政治的中立のために

「しんぶん赤旗」の庁舎内勧誘等の自粛を求める

議員 庁舎内における「しんぶん赤旗」の勧誘、配布、販売について、職員に対して購買の勧誘があったのか。

総務部長 一部の職員について購買の勧誘といったものがあることは把握している。

議員 庁舎内で購買勧誘が続けられ、職員の職務遂行に干渉しているとなれば、是止措置が必要だと思いがどうか。

総務部長 現時点で、職員の職務遂行に干渉するような行為は行われていないものと認識していることから、是止措置を行う考えはない。

議員 憲法では、思想信条の自由、政治活動の自由が保障されている。本人の自由な意思で購読されているのであれば全く問題はないが、優位性のある立場の人から勧誘された場合に、断りきれず取っている方が存在すると思つて行動する必要があると考えている。

いる。

市長マニフェストの真意を問う

議員 不登校児童・生徒への支援について、その内容はどのようなか。

教育部長 全国的に不登校児童・生徒数が増加し続けており、本市の中学校においても生徒指導上の喫緊の課題となっている。これまでの対応に加え、今後はスクールカウンセラーの増員や各中学校のステップアップルームへの市費教員の配置等により、誰一人取り残さない学びの保障に向けた教育環境の充実に努める。

議員 全学校のトイレ洋式化についてはどうか。

教育部長 早期にすべてのトイレ改修を完了できるようにスピード感を持って対応し、学校における環境改善に努める。

議員 本市の教育費に占める割合は7.9%と少ない



いまい ようこ

状況である。常に教育費に10%の予算を充てていただき、「教育の蔭」と言われるように努力してほしい。

市立病院の早期建て替えについてはどうか。

病院事務局長 当院の耐震整備は建て替え整備とし、現在、現地で建て替え案を2案、別敷地への建て替え案1案の合計3案について検討を進めている。早期建て替えに向けて、年内までには蕨市立病院施設整備検討委員会としての考え方をまとめ、市立病院の建て替えの方法を示していきたい。



早期建て替えで医療体制の充実を

第8回 議会報告会を開催します！

8回目となる今年度の議会報告会は、下記の日程・会場で開催します。報告する内容などの詳細については、決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

事前の申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。また、会場に来られない方については、インターネットでの同時配信を行う予定ですので、ぜひご覧ください。



令和4年度に開催された「議会報告会」の様子

日時 11月7日(火) 19:00~20:00

場所 文化ホールくるる3階 多目的ホール
インターネットで同時配信する予定です



同時配信はこちら

9月定例会の日程（予定）

9月1日(金)	開 会	20日(水)	一般質問
7日(木)	議案質疑・委員会	21日(木)	一般質問
8日(金)	委員会・分科会	22日(金)	一般質問
11日(月)	委員会・分科会	25日(月)	委 員 会
12日(火)	委員会・分科会	27日(水)	閉 会

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。

広報広聴委員会を開催しました

7月7日「9月発行号の概要、音声の議会だよりについて、議会報告会について」
7月27日「正副委員会委員の互選、議会報告会について」
8月17日「9月発行号の最終確認、議会報告会について」

新蕨市議会 議員紹介

よろしくお願い申し上げます。

議員氏名
①住所
②会派
③当選回数 ④議席番号

山脇 紀子



①南町2-31-14
②日本共産党蕨市議会議員団
③7回 ④14番

栃本 よしかね



①南町4-41-2
②新翔会
③1回 ④9番

岡田 三喜男



①南町4-16-7
②新翔会
③1回 ④4番

小林 利規



①中央2-28-2
②新翔会
③4回 ④15番

大石 圭子



①塚越7-7-18
②新翔会
③3回 ④10番

庄野 航二



①中央6-12-27
②新翔会
③1回 ④5番

比企 孝司



①塚越5-51-21
②新翔会
③5回 ④16番

古川 歩



①中央5-10-16
②新翔会
③3回 ④11番

矢嶋 聡子



①中央7-36-21
②蕨市公明党
③1回 ④6番

武下 涼



①北町1-13-10-201
②日本共産党蕨市議会議員団
③2回 ④1番

前川 やすえ



①中央1-17-30-2-1203
②新翔会
③4回 ④17番

本田 てい子



①塚越7-5-12
②蕨市公明党
③2回 ④12番

宮下 奈美



①錦町5-1-8
②日本共産党蕨市議会議員団
③3回 ④7番

鈴木 慎乃助



①錦町3-8-12
②日本維新の会
③1回 ④2番

大石 幸一



①中央1-33-4
②蕨市公明党
③5回 ④18番

鈴木 智



①中央5-9-7
②日本共産党蕨市議会議員団
③6回 ④13番

榎本 和孝



①北町1-10-15-103
②無所属
③4回 ④8番

金丸 けんじ



①塚越1-6-10-402
②新翔会
③1回 ④3番

編集後記

今年の夏は、盆踊りやイベントなども再開され、多くの人でにぎわいました。蕨は首都圏にありながら、昔ながらの地域活動も残る街です。

今号の表紙は防災にまつわるものになっていきます。いざというときに地域のひとと顔見知りになれていることが重要といわれています。防災についても議会でも多くの議論が交わされています。安心して暮らせる街となるよう議会としてもしっかりと取り組んでまいります。

さて6月4日に行われた市議会議員選挙で当選した議員の任期は7月20日からで、7月臨時会が新メンバーでの初めての議会となりました。フレッシュな気持ちで皆さんの声を市政に届けてまいります。

広報広聴委員会

委員長 大石 圭子
副委員長 金丸 けんじ
委員 鈴木 慎乃助
岡田 三喜男
矢嶋 聡子
榎本 和孝
鈴木 智
大石 幸一
古川 歩